

中学生

のみなさんへ

なつやすみ★おすすめ本

# 夏によむよむ 2023

この本とっても  
いいよ!



さあ、夏休み！図書館からおすすめの本をしょうかいするよ！



## 『パンに書かれた言葉』

朽木 祥 / 作 小学館

日本人の父とイタリア人の母をもつ光は、東日本大震災の後、母の故郷を訪れ、祖母の家で古い写真と固くなったパンを見つけました。夜ごと祖母から、このパンにまつわる家族の物語を聞く光。それは、暴力や暴拳に「言葉の力」で抗った人々の物語でもありました。

## 『星空ロック』

那須田 淳 / 作 あすなろ書房

「レオ、おまえはおまえのロックをやれ」と言ってくれた年上（70歳以上！）の友だちケチル。二人で交わした約束を胸に、14歳のレオはベルリンにやってきました。ケチルが留学生として過ごした街。亡き友の秘められた青春の日々を訪ねる夏が始まります！



## 『野原できみとピクニック』

濱野京子 / 作 偕成社

家が裕福で進学校に通っている優弥と、公立校に通いながらアルバイトで家計を助ける稀星。二人がぐうぜん出会った時、優弥が稀星にひとめぼれ！ 同い年でも環境や考え方が違う二人の恋は、やがてまわりの人たちにも変化をもたらす……。



## 『ライトニング・メアリ 竜を発掘した少女』

アンシア・シモンズ / 作 岩波書店

メアリ・アニング、1799年生まれ。稲妻みたいな激しさと知性を持った女の子。家は貧乏で、化石を掘りお金持ちに売って暮らしている。ある時、身なりのいい男の子と親友になって……。女性の地位が低かった時代に、12歳で科学史に残る発見をした実在の人物の物語。



## 『カンフー&チキン』

小嶋陽太郎 / 作 ポプラ社

高校生の不良チームに財布をとられた竹人。とられたものを取り返したいけれど、ケンカには自信がない。味方は変人のクラゲと、口の悪い女子・花の3人だけ。しかも相手の背後には巨大な黒幕がいる。勝ち目はないけど負けない戦いがはじまった！



東近江市立図書館

永源寺図書館 050-5801-8050 湖東図書館 050-5801-2300

五個荘図書館 050-5801-2030 能登川図書館 050-5801-7007

八日市図書館 050-5801-1515 愛東図書館 050-5801-2266 蒲生図書館 050-5802-8342



# 『線は、僕を描く』

とがみひろまさ  
砥上裕将/作 講談社



2022年に映画化。  
近江商人屋敷でも  
撮影されました！

両親を亡くし喪失感を抱える大学生、青山霜介は、アルバイトの展示会でつかみどころのない老人に出会う。その人は、水墨画の大家・篠田湖山で霜介を弟子にしたいと言う。はじめは戸惑っていた霜介だが、絵筆を動かすうち自分自身が変わり始めていき……。

# 『おにのまつり』

てんかわえいと  
天川栄人/作 講談社



岡山の夏の風物詩“うらじゃ”音頭。経験者のあさひは、先生から頼まれて同級生と踊りに参加することになる。幼馴染のタケル、真面目な絢子、問題児の楽々、転校生の桃香。バラバラの5人は、稽古の中で互いが抱える事情を知り、絆を深めていく。

# 『ポーチとノート』

こまつあやこ/作 講談社



未来が鍵付きの引き出しにしまっているのは、気持ちを書き留めたノートと、10歳の誕生日にもらったポーチ。誰にも言えない、未来の心と体の秘密。

夏休みに学校図書館のアルバイト・保阪さんと出会い、未来は自分の悩みと真剣に向き合うようになります。

# 『そして、ぼくは旅に出た。』

はじめりの森 ノースウッズ』

おおたけひでひろ  
大竹英洋/作 文藝春秋



自然写真家を目指していた著者は、ある夜オオカミの夢を見る。夢に導かれるように1冊の写真集を手に取り、その写真家に弟子入りするため、ひとり北米へ。深い森と無数の湖の中を、カヤックで進んだ先に出会ったものは——新たな世界に一步を踏み出す人へ贈る、旅立ちのものがたり物語。

# 『笹森くんのスカート』

こうべはるま  
神戸遥真/作 講談社



クラスの人気者・笹森くんが、夏休み明けにいきなりスカート姿で登校してきた。なんで？ どうして？ 戸惑う同級生たちの心を、自分に自信が持てない4人の目線で描きます。さて、笹森くんがスカートをはきつづける理由とは。

# 『解きたくなる数学』

さとうまさひこ  
佐藤雅彦/作 岩波書店



突然ですが、問題。コップが5個、上向きに並んでいます。これを1回に2個ずつひっくり返し、最終的に全部のコップを下向きにできるでしょうか。魅力的な写真や図をもとに、解いてみたくなる数学の23問。日常生活の中に、数学の考え方があふれています。

中学生

のみなさんへ

